

ねー
水ー
浴びー
ついでー
一緒に
♪

8月6日、子育て支援センターで水遊びが行われました。太陽が照りつける中、子どもたちはプールに入って大はしゃぎ。短い久慈の夏を思い切り楽しんでいました。

2009. **9** 月1日号
No. 84

主な内容

深めた絆 友好を未来に 2～5 頁
給食センターができました 6～9 頁

このまちから日本へ 10～11 頁
命をつなぐリレーの方法 12～13 頁

深めた絆

姉妹都市の記念調印を終え、固い握手を交わす山内市長とクライペダ市のリマンタス市長



姉妹都市締結から20周年 リトアニア共和国クライペダ市

友好を未来に

姉妹都市締結から20周年を迎えた本市とリトアニア共和国クライペダ市。両市の友好を未来へとつなげるため、7月28日、15人の派遣団が日本を旅立ちました。現地で交流を深め、確信した固いきずな。友好は未来に。姉妹都市関係の新たな一歩を踏み出しました。(5ページまで)

20年の節目 出発は力強く

平成元年7月9日、琥珀が縁となり、本市とリトアニア共和国クライペダ市は姉妹都市となりました。これまで文化・芸術の交流事業などを行い、互いに理解を深めてきた両市。今年、その関係は20周年の節目を迎えました。両市が築いた友好を未来へとつなげるため、市は姉妹都市記念事業派遣団を組織。7月28日～8月5日の日程で、団員15人がクライペダ市を訪問しました。

7月28日、市役所で行われた出発式。多くの人が見守る中、派遣団団長の山内隆文市長は「活動をしっかりと行い、友好の輪を広げてきたい」と力強くあいさつ。市国際交流協議会の細谷地諄吉会長から激励を受け、意欲に満ちた15人がクライペダ市に向かって出発しました。

調印式で新たな一歩が

日本から飛行機を乗り継いで12時間。到着したのはリトアニア共和国の首都ヴィリニウス。派遣団は日本大使館への表敬訪問などを経てクライペダ市に入りました。

7月31日には、活動のメインとなる姉妹都市記念調印式が。姉妹都市関係を継続し、今後の交流を約束する同意書に山内市長とクライペダ市のリマンタス・タラスケヴィシス市長が調印しました。

リマンタス市長は「激動の20年。ソ連からの独立運動の際、久慈市から受けた援助は忘れられない」と感謝。山内市長は「これからも友好を深め、お互いに発展を」と応

15人の派遣団 日本を伝え、友好深めた9日間

1. リトアニア共和国の首都ヴィリニウスでは日本大使館に表敬訪問
2. 久慈市フェアの開会には日本らしく。両市長ら6人が威勢よく鏡割りを行い、フェアの開催を祝いました
3. 手を掛けることにより美しさが増す華。日本の美に観客の視線は釘づけに
4. 浴衣を着て、お茶の作法をじっと見つめる観客。表情は真剣です

5. 踊りの披露だけでなく、浴衣の着付けや踊りの指導も。参加者は日本文化に触れて大喜び
6. 漢字も大人気。次々に書かれる力強い一文字一文字に、観客は熱い視線を送りました
7. 久慈市フェアの締めくくりはナニヤトヤラ。国も人種も越えてみんなで友好の輪を広げました

7. 28 市役所で出発式。成田空港へ
7. 29 出国。リトアニア共和国の首都ヴィリニウスに到着
7. 30 日本大使館表敬訪問。杉原千畝記念館視察。クライペダ市着
7. 31 クライペダ市長表敬訪問。姉妹都市記念調印式。久慈市フェア開会
8. 1 クライペダ市内視察。要人による船上パーティー。久慈市フェア2日目
8. 2 久慈市フェア最終日
8. 3 大型帆船パレード視察。クライペダ市発。ヴィリニウスへ
8. 4 ヴィリニウス空港から日本へ
8. 5 帰国。市役所で到着式

え、固い握手で両市のきずなの深さを表しました。調印後は踊りや音楽など互いの文化を紹介。姉妹都市関係の新たな一歩を笑顔で踏み出しました。

深めた交流 友好を成果に

クライペダ市では、初誘致された国際的な大型帆船レースと海の祭典が7月31日からスタート。これに合わせ、派遣団は日本文化の紹介や土産品を販売する久慈市フェアを8月2日までの3日間、開催しました。

実演や体験を行ったのは日本舞踊に書道、茶道、華道の4つ。会場には、日本に触れ学ぼうとする観客が殺到し、長い列を作りました。団員は、クライペダの人たちの日本や久慈に対する関心の高さに驚き、喜びながら、笑顔で交流を深めました。

また今回の活動では、平成5年から1年間、本市で研修したビタウタス・ドウムチェスさんが全面的に団員らをサポート。ドウムチェスさんが教える日本語教室の学生らも

物販などを手伝いました。これまでの友好の成果が、今回の活動でも発揮されたのです。

活動で交流を深め、姉妹都市のきずなを確信した派遣団は8月3日、クライペダ市を離れヴィリニウスに。友好という未来に向けた大きな成果を手し、リトアニアを後にしました。

到着 未来に向けた始まり

到着 未来に向けた始まり

出発から9日目の8月5日、派遣団は市役所に到着。活動をやり遂げ、晴れやかな表情を見せる団員は、大きな拍手で出迎えられました。

山内市長は「団員の活動を通してさまざまな面で交流が図られた。今後も交流を進め、より友好な関係を築きたい」と強い思いを。友好を未来につなぐ目的を達成し、活動の全日程が終了しました。

これからも、いつまでも。未来に向けたクライペダ市との友好が今、始まりました。

派遣活動をサポートした元本市研修生のドウムチェスさん（写真左）学生らも物販などに活躍





節目を迎えて交流は加速。姉妹都市締結20周年を記念したルータ&ズビグネヴァス・イベルハウプタス・ピアノ・デュオコンサート(市国際交流協議会主催)が8月19日、アンバーホールで開かれました。

奏者の2人は、数々の国際コンクールを受賞したリトアニアを代表する音楽家。世界を舞台に活躍しています。

クライペダ市との友好が縁となって実現した、貴重な日本初公演。会場は大勢の観客で満席となりました。

コンサートでは、繊細で美しい曲から激しく躍動感にあふれる曲まで全14曲を披露。2人の指から次々と奏でられる美しい音色を、観客は時間を忘れて聴き入りました。

観客からは「美しい音楽でリトアニアの良さが感じられ

音楽で感じた姉妹都市



広げ、伝える

派遣団の活動とリトアニアの物産を紹介し、姉妹都市の姿を伝えました。

届く、届ける

リトアニアを代表する2人が友好の思いを込めた音色を。観客は賛辞を。音楽を通じて互いの思いを届け合いました。



海を越えた友好のきずな。今回の活動を通し、その結びつきはより強くなりました。交流を進め、互いに発展を目指す姉妹都市。わたしたちもクライペダ市を知ること、きずなはさらに深くなります。この先の未来もずっと。みんなの力で友好をつないでいきましょう。

みんなでつなぐ未来の友好

また会場には、派遣団の活動やクライペダ市を紹介するコーナーを設置。リトアニアの物産展も開催し、姉妹都市の姿を伝えました。

活動資料に目を留めていた馬場のりこさん(新井田)は「充実した活動とクライペダ市の今が分かる。姉妹都市があるのはうれしいこと。これからも活動を進めてほしい」と話していました。

伝えた街の姿と派遣活動

「技術も迫力もすばらしい。聴いていてドキドキした」など多くの感動の声が聞かれました。

海を越えた友好の絆
結びつきはより強く
みんなの力でこの先も

派遣団

友好の思いを語る

山内隆文市長を団長とし姉妹都市クライペダ市で交流を深め、友好をつないできた派遣団。副団長以下14人にもその思いを聞きまし

た。※副団長以外は50音順



文化班
亀田サチ子 さん
(国際ソロブチミスト久慈)

クライペダの人たちの日本に対する反応の良さは想像以上でした。姉妹都市。海に向こうにわたしたちのパートナーがいることを実感しました。



文化班
宇部徳雄 さん
(久慈書道協会)

漢字や日本文化の広がりを実感。書の実演は大行列でした。漢字で名前を書いてとの要望も多数。人も温かく自然も豊かなすてきなまちでした。



副団長
向正彰 さん
(市商工会議所副会頭)

歓迎を受け感激。クライペダの人は日本の文化にも強い興味を示してくれました。団員は一致団結して活動。良い成果をあげられたと思います。



副団長
濱欠明宏 さん
(市議会副議長)

歴史に裏づけられた日本や久慈への好感。現地には日本を受け入れる温かさが。今後も両市の友好関係が続くことを強く感じました。



物販班
中村有賀 主事
(市商工観光課)

人が穏やかで日本に興味とあこがれが。歓迎を受け、国や人種の垣根がないことを実感。日本や久慈に関わった歴史の大きさを感じました。



文化班
高山朋子 さん
(久慈茶道会)

お茶を立てる過程までじっくりと見たり、何回も通って茶道を体験した人もいたことに感激。活動で日本文化のすばらしさを再確認しました。



文化班
七十刈貴子 さん
(市華道協会)

華に興味を持って体験する人が多く楽しかったです。活動を通して気持ちも通じ合えた気がします。今後きずながより深まればうれしいです。



文化班
佐藤真佐枝 さん
(久慈ライオンズクラブ)

皆興味津々でお茶を。最後は大きな拍手。日本を伝える良い機会になりました。また行きたいと思わせる友好的ですてきなまちでした。



物販班
小柳正人 さん
(久慈ロータリークラブ)

漢字など日本に対する興味・関心はすごいものがありました。日本に来たがっている人も多数。また交流の機会があればいいですね。



山内七恵 さん
(市長夫人)

環境の良さや人の温かさが印象的。今回の活動で人は心で通じ合えることを実感しました。今後も交流し、もっと分かり合えればいいですね。



文化班
三河久美子 さん
(貴顕会)

日本文化を理解しようと熱心な人ばかり。踊りにも自然と気持ちが入りました。浴衣の着付け体験も皆大喜び。忘れられない経験です。



物販班
細谷地茂陽 さん
(久慈青年会議所)

現地の学生と交流しながら日本を紹介できました。会わなければ分からない人柄の良さも実感。交流の大切さときずなの深さを感じました。



物販班
廣内留美 さん
(市観光物産協会)

日本に詳しい人が多かったです。現地の学生が物販を手伝ってくれたことには本当に感謝。姉妹都市の結び付きの強さを感じました。



事務局
夏井正悟 総括主査
(市総務課)

訪問実現のため交渉・調整くださったクライペダ市や大使館の方々に感謝。町の個性と機能を生かした充実のイベントに感動しました。

NEW 給食センターが できました

安全な食と情報発信の拠点施設 期待のスタート

より安全安心な給食を提供するため工事を進めてきた新学校給食センターが完成しました。期待のスタートを切った新たな施設の特徴と給食を支える皆さんを紹介します。(9ページまで)

変化してきた食事情 新センターで対応を

昨年9月に着工した新学校給食センターが8月初旬に完成。子どもたちの健やかな成長を担う新センターが産声をあげました。

本市で学校給食が始まったのは昭和46年から。以来、小・中学校に給食を提供してきた旧学校給食センターは築38年を経過し、老朽化が進んでいました。設備も古く、衛生管理や多様化するメニューへの対応も徐々に困難に。よ

りよい学校給食の提供に向けて全面的な改修が求められていました。

今年で38年目を迎えた本市の学校給食。その間、わたしたちの食生活は大きく変化してきました。食事の種類や外食の機会が増え、偏った食事や朝食を食べないなど、食生活の乱れが大きな話題に。地産地消や健康の維持増進の観点からも、食への関心がさらに高まっていました。このような状況に対応するべく、新センターには多くの機能が備わっています。

エコで安全 安心の新施設



DATA
久慈市学校給食センター
久慈市小久慈町39-2-2
TEL53-4394

- ▶ 構造=鉄骨造 2階建
- ▶ 敷地面積=7,994.82㎡
- ▶ 延床面積=2,771.47㎡ (1階2,120.88㎡・2階650.59㎡)
- ▶ 給食能力=4,000食/日
- ▶ 総事業費=14億7,800万円

- エコ調理**
- 1…深夜電力を活用して加熱する蒸気がま。厨房はオール電化システムを採用しています
 - 2…焼物・揚物室には水蒸気で加熱調理できる機械も採用
 - 3…連続炊飯できる機械が導入された炊飯室



- 衛生徹底**
- 1…衛生面は最重要。帽子、マスク、手袋は欠かせません
 - 2…作業のたびに何度も手洗い。部屋と部屋を移動するときは身に付ける衣服や靴などをすべて着替えます
 - 3…食器などを殺菌する保管庫。毎日きれいに清潔に

高い安全性と充実の機能を備えた 東北有数の高機能給食センターで 安全安心な給食と食育推進を目指す

充実機能で安全給食 食の情報発信も

新センターの特徴は、高い安全性が認められる衛生管理システムを導入したことに加え、環境面や経済面も配慮された施設であるところ。

厨房に深夜電力を利用するなどしたオール電化システムを採用し二酸化炭素の排出を減らすほか、地中の熱を取り入れた空調システムや外気の熱を利用した給湯システムも採用しています。食材や調理室などは集中して温度管理。機能の充実により、食の安全性がさらに高まりました。

また2階には料理教室や栄養指導教室などを開催するのに最適な研修室と調理室を完備。地域に開かれた新センターは、給食の提供だけでなく、総合的な食の情報発信する拠点としての役割も果たします。

未来支える食の拠点 期待のスタート

充実した機能を備えた期待の新センター。8月11日に

行われた開所式と落成式には多くの関係者が出席しました。はじめに山内隆文市長ら7人が開所を祝うテープカット。引き続き、研修室で落成式が行われました。

山内市長は「県内のみならず、東北でも有数の高機能な新センター。地場産品の活用や安全安心な給食の提供はもちろん、センターを中心に食育や食生活の指導にも取り組んでいきたい」と力強くあいさつ。宮澤憲司市議会議長は「給食を通じた食の指導目的を実現するのにふさわしい施設。関係者一丸となつてほしい給食を提供してほしい」と祝辞を述べました。

最後は出席者による給食の試食会。新たな設備で調理の幅が広がり、食器も一新された新給食に誰もが舌鼓。新センターの機能と効果を目と舌で実感しました。

まちの未来を担う子どもたちと市民の食、体を育み、健康を支える食の拠点施設が期待のスタートを切りました。



おいしく体に良い給食はここから発信。新学校給食センター前に勢ぞろいした調理師の皆さん



期待を込めてテープカットする山内市長ら



2学期になり、新しくなった給食を、
モグモグ食べる大川目小学校1年生。
みんなたくさん食べて大きくなあれ！

学んでほしい

給食は、子どもたちの食生活と健康な体を育む生きた教材です。毎日の給食には、栄養や食に関する情報が込められています。しっかり食べて、しっかり学んで。多くの人の思いとともに、新給食がスタートしました。

**高まる食育の重要性
込められたメッセージ**

給食は、食べることで食の大切さや正しい栄養バランスを学び、健康な体を作ることができる生きた教材です。栄養の偏りなど食生活の乱れが及ぼす健康への悪影響。産地や品質の偽造などによる食べ物への不安。最近の食を取り巻く状況から、食を教育する「食育」の重要性は年々高まってきました。

成長過程にある子どもたち

にとって食の教育はなおさら重要で、給食センターでは、各学校を栄養士が訪問し、食の大切さについて指導する食育授業を展開。子どもたちが口にする給食には、おいしさだけでなく安全と栄養、生産者の頑張りと、たくさんの情報とメッセージを込めています。

給食に関わる人の「食べてほしい」という気持ち。これは「食を学び、大切さを知ってほしい」という気持ちでもあるのです。

**教える食の大切さ
スタートした新給食**

8月20日、新給食センターの給食がスタートしました。最新の食器に笑顔を広げる子どもたち。子どもたちはプレートに並んだ料理を、おいしそうにほおばりました。

しっかり食べて、しっかり学ぶ。子どもたちの成長を支え、食の大切さを教えるために。今日も子どもたちの机の上には、心を込めた温かい給食が届けられます。



▶高田 菜月ちゃん（大川目小1年）＝ご飯が炊き立てでおいしい。食器もきれい。給食の時間が楽しくなりました。

小学生から

今日の
おいしい！



▶高橋 優月ちゃん（大川目小1年）＝魚が好き。今日の給食もおいしい！新しい給食。苦手なものも頑張って食べます。

おいしいです！



▶石橋 敬哉くん（長内中1年）＝食器が新しくなって雰囲気が明るくなりました。給食も前よりおいしくなりました！

中学生から

部活も勉強も
頑張れそう！



▶石川 慶悟くん（長内中1年）＝食器や雰囲気が変わって給食がおいしく。給食を食べると部活も勉強も頑張ります！

食べてほしい

どんなに施設が立派になっても給食を作るのは「人」。献立を考える人、調理する人、配達する人、食材を提供する人、食材を作る人。毎日の給食には多くの人が関わっています。給食に関わる皆さんから「思い」を聞きました。

楽しんで食べて



学校給食センター・調理師
（久慈学校給食協会）
嵯峨 真香 さん

給食の調理を担当して14年。「おいしい給食を」と毎日心を込めて作っています。おいしい給食を安心して食べてもらえるように、果物や野菜は水を換えて3回洗い、調理の内容が変わるたびに替えや手洗いを必ずしています。作ることと同じように大事にしているのが掃除と片付け。衛生面は徹底です。

皆さんが給食を食べているところは見られませんが、残飯が少ないときは本当にうれしいです。喜んで食べている顔が見える気がします。

食べることは楽しいことです。皆さんに楽しく給食を食べてほしいですね。



調理などの作業は2階から見学することもできます

元気の素は食事です



学校給食センター・栄養士
（岩手県教育委員会）
砂子 志美子 さん

給食の献立を担当して約30年。「もつと喜んでもらえて、栄養バランスも良い献立を」といつも考えています。献立は、決められた金額以内で栄養を確保し、地元食材を使い、調理時間も間に合うように。調理師の皆さんとも相談し、毎回悩みながら献立を作っています。

学校に行つて食事の大切さを教える食育指導もしていますが、皆さんから「給食がおいしい」と言われると悩んだ苦労も吹き飛びます。献立は食事の教科書。生きる力の基本は食事です。元気な心と体のため、しっかりと食べてほしいですね。



計算したり相談したり、知恵を絞って献立を作ります

作る
頑張りを感



給食センターに食材を提供
久慈物産市場・近在担当課長
かぶら たまきよし
黒田 清 さん

毎日の給食には野菜や米、肉、魚に牛乳など、地元のさまざまな食材が使われています。使われる地元食材の種類も量も年々増えています。

おいしい給食を食べてもらうため、食材は給食センターに届けるまで保冷室で保管するなど管理を徹底。食材自体も形や品質が良いものを選んでいきます。

野菜などの食材は、すべて農家などの皆さんが汗を流し、手間を掛けて作ったもの。みんな一生懸命頑張っています。給食や地元のものを食べることはもちろん、その食材を作る大変さや大切さも感じてほしいですね。



給食には多くの地元食材を使っています

給食には知恵と栄養、気持ちがいっぱい



8月21日、小・中学校に提供された新センター初めての米飯給食

- 主食 センター炊きたてのご飯
- 主菜 久慈産サバの塩焼き
- 副菜 めかぶ汁、枝豆サラダ
- デザート パナナ
- 牛乳 おおのゆめ牛乳

左の給食には、多くの地元食材が使われています。サバやネギにキュウリなど、生産者を身近に感じられる給食づくりを進めています。

栄養は、血・肉・骨を作る「赤」、力や熱になる「黄色」、体の調子を整える「緑」の3色をバランス良く。知恵を絞り、栄養を考え、気持ちを込めた給食。給食には、小・中学生皆さんの健康に向けた願いが込められているのです。

8月1、2日に東京都で開かれた小・中・高校生ボールルームダンス・全日本チャンピオンシップ女子同士高校生スタンダード部門で柴田幸奈さん(久慈高2年)、城内南奈子さん(八戸高2年)ペアが優勝。前人未踏の4連覇を達成しました。

「常に目指すはレベルアップ。今回はダイナミックな動きを取り入れたダンスに挑戦した」と柴田さん。城内さんは「技術、体力、集中力。自分たちの最大限のダンスをやりきった。優勝できて本当にうれしい」と喜びを語ります。

4連覇という快挙の原動力は「ダンスが好き」という強くまっすぐな気持ち。「一緒に踊るときが本当に楽しい」。二人は笑顔で声をそろえます。

ダンスを通して大きく成長してきた二人。城内さんは「努力は必ず報われる。ダンスがそれを教えてくれた」。柴田さんは「ダンスが自分の自信に。胸を張って多くのことに挑戦し続けたい」と力を込めます。

二人は常にパートナー。これからも助け合い、高め合い、互いに成長し続けます。

ダンスがくれた自信と努力
わたしたちダンスが大好きです

■しばた・ゆきな
(久慈高校2年)
長内中学校卒。6歳から柴田ダンス教室でダンスを始める。中学2年時に同大会同部門で初優勝。ダンスのパートナーはいつも城内さん。主に男性パートのダンスを担当する。

柴田幸奈

平成21年度小・中・高校生ボールルームダンス全日本チャンピオンシップ
女子同士高校生スタンダード部門 優勝 前人未踏4連覇を達成

■じょうない・ななこ
(八戸高校2年)
久慈中学校卒。柴田さんに誘われ同じく6歳からダンスを始める。中学2年時に同大会同部門で初優勝。ダンスのパートナーはいつも柴田さんと。主に女性パートのダンスを担当する。

城内南奈子

勝因はチーム力と山での経験。7月31日―8月3日に兵庫県で開かれた全国高校総合体育大会登山競技男子縦走種目で田端雄也くん(岩手高3年)擁する岩手高校が優勝。初の日本一に輝きました。

「競技中は暑い上に常に雨が慣れない気候で苦しかったが、チーム全員、信頼し合って乗り越えた」。15kgの荷物を背負い、4人1組で山に登る3日間。競技では登山方法の正確性や安全性だけでなく、気候や医療などの知識も評価の対象になります。

「良い結果を出すためには山に慣れ、山を知ることが必

田端雄也

平成21年度全国高校総合体育大会
登山競技男子縦走種目 優勝



■みずかみ・たかふみ
(久慈工業高校3年)
長内中学校卒。中学時代は柔道部で活躍。春の全国大会で第2位。5月の県大会ではジャーク143kg、トータル253kgの県高校新記録を樹立。

平成21年度全国高校総合体育大会
ウェイトリフティング競技
105kg級第5位(スナッチ第4位・ジャーク第6位)

水上貴史

惜しくも逃した日本の頂点。8月12日、奈良県で開かれた全国高校総合体育大会

ウエイトリフティング競技105kg級で水上貴史くん(久慈工業高3年)がトータル253kg(スナッチ113kg・ジャーク140kg)を記録し、第5位に入賞。惜しくも頂点を逃し、涙を飲みました。

「気持ちと体のバランスがうまくいかなかった。日本一を狙える位置にいたので悔しい」。メダルまでの差は、スナッチが3kg、ジャークが6kg。強豪が集う全国大会。わ

次は高校最後の大会となる国民体育大会。水上くんは気持ちを切り替え、前を見据えます。「体調管理と調整をしっかりと。持てる力を出し切って国体の表彰台を狙いたい」。抱負を語る強いまなざし。もうチャンスは逃さない。夏の悔しさをバネにして、水上くんは再び日本の頂点を目指します。

頂点惜しくも逃す



■たばた・ゆうや
(岩手高校3年)
霜畑中学校卒。冬はスキー部、夏は山岳部に所属。登山は夏場の体力作りも兼ねて高校から挑戦する。スキーのアルペン種目(大回転・回転)では県大会で入賞するなど中学時代から活躍。

みんなで確認

命をつなぐの方法

その命

つなぎとめるのは

あなたの勇気

■タイムリミットは4分間

大切な人が倒れ、意識も呼吸もない。そのとき、あなたは どうしますか。「救急車を呼べば大丈夫だろう」、「後は消防や病院がどうにかしてくれる」。一刻を争う危険な状態。人に任せるだけでは大切な命を守ることはできません。

心肺停止状態に陥った時間が長ければ長くなるほど、倒れた人が蘇生できる可能性は急激に減少。人間の脳は、心臓が停止してから4分以内でなければ蘇生できないといわれています。タイムリミットは4分間。命を守るためには一秒でも早い対応が必要なのです。

■間に合えない救急車

久慈消防署では夜間も毎日

13人〜15人が勤務。24時間、出動要請にすぐに対応できるよう準備しています。

広い市内。基本は、久慈消防署が久慈地区、山形分署が山形町、野田分署が宇部町からの通報に対応します。

しかし、どんなに急いでも119番通報を受けてから救急車が到着するまでの時間は、市内で平均8.2分(平成20年の平均時間)。倒れた人の心臓が停止した場合、脳に蘇生リミットである4分以内に救急車が到着するのは、難しいのが現実です。

■命をつなぐ現場の力

救急車が到着するまでの間、倒れた人の手当てができるのは現場の人だけです。一秒でも早く119番通報をし、心肺蘇生法を行えば、心

肺停止状態になった人が助かる可能性は高くなります。

事実、現場の人たちの的確な対応のおかげで、心肺停止状態だった人が助かるケースが徐々に増えてきています。

逆に現場で対応できないと、救急隊の処置により心臓は動き出しても脳が蘇生せず、意識が戻らないことも。大切な命をつなぐ力が現場の人たちにもあるのです。現場と協力しより多くの命を助けるため、久慈広域連合消防本部では年間約100件の心肺蘇生法の講習を行い、普及に取り組んでいます。

9月9日は救急の日です。この機会に、命をつなぐリレの方法をみんなで確認しましょう。いざというとき、あなたの勇気と行動で、大切な人の命をつなぎとめるために。



命のために24時間全力を尽くす救急救命士ら消防署員。わたしたちの力を合わせることで、より多くの命を助けられる可能性があります



119

まずは正しい通報を



あせらずに、あわてずに... 通報はあせらずに。正確な通報が早い到着につながります。

119番通報

- ①通報の内容＝火事なのか、救急なのかをお答えください。
- ②場所はどこか＝住所を詳しく正確にお答えください。住所が分からない場合は、近くにあるお店や施設などの目標物をお答えください。
- ③火事や傷病者の状況＝次のことをお答えください

火事の状況

- ・何が燃えているか。(建物、車、原野など)
- ・炎の勢いなど、どんな状況か。

傷病者の状況

- ・誰が倒れたのか。
- ・意識や呼吸はあるか。
- ・持病やかかりつけの病院はあるか。

- ④通報者の氏名など＝最後に通報した方の名前と電話番号をお答えください。



携帯電話の通報はより詳しい情報を

■携帯電話からの通報は現在地の特定に、より詳しい情報が必要になる場合があります。目標物など詳しくお答えください。

心肺蘇生法

救急車が到着するまで、命をつなげられるのはわたしたち。すべきことは、そう。心肺蘇生法です。大切な人を救うためにもみんなで手順を確認しましょう。



1 意識を確認

軽く肩をたたき、耳で「大丈夫ですか?」と声を掛けます。返事がない場合は意識がないと判断します。



2 助けを呼ぶ

「誰か来てください」と大声で助けを呼びます。人が来たら119番の通報とAEDを持ってくるよう指示。助けがない場合は自分で119番通報をします。



3 気道確保と呼吸確認

額に手を当て、もう一方の手の2本指で顎を持ち上げ気道を確保。次に自分の顔を相手の口と鼻に近づけ、胸の動きも見ながら呼吸を確認します。



4 人工呼吸

呼吸がない場合は、親指と人さし指で鼻をつまみ、相手の口を覆うようにしてゆっくり息を吹き込みます。人工呼吸は2回。胸の動きも見て、肺に空気が入っているかも確かめます。



5 心臓マッサージ

2回の人工呼吸の後にはすぐに30回の心臓マッサージ。胸の真ん中に重ねた両手を置き、肘を伸ばして体重を掛け、胸が4〜5cm沈むように圧迫します。人工呼吸2回と心臓マッサージ30回が1セット。これを何度も続けます。



6 AEDを使用

AED(自動体外式助細動器)が届いたらすぐに電源を入れ、音声に従い次の流れで作業します。

- ①電極パッドを患者さんの胸に張る(心臓マッサージは続けたまま)
- ②AEDが心電図を自動解析。(患者さんに触れないよう注意)
- ③ボタンを押して電気ショックを実行。(患者さんから離れるよう周りの人に呼び掛ける)



※メーカーや種類によってAEDの形は違いますが、操作の手順は変わりません

Message

必要なのは勇気 救える命がきっとある



久慈消防署・第二警防救急係係長 久慈 剛史 消防司令

誰がいつ倒れるか分かりません。その現場に皆さんも明日、遭遇するかもしれません。心肺蘇生法は、すべての人に関係することなのです。

久慈広域連合消防本部では、心肺蘇生法を広めるために平成17年度から学校や医療機関と協力した普及活動を行っています。学校の先生が心肺蘇生を学び、学校で子どもたちに教える。この全国初の取り組みによって、子どもたちにも命を守るという大切な意識が根付いてきています。

人が倒れた場面に遭遇したとき、必要なのは勇気です。その勇気で救える命がきっとあります。

この心肺蘇生法を知ること、あなたの大切な人の命を守ることもできるかもしれません。



着々と普及が進む心肺蘇生法。上・先生が子どもたちに心肺蘇生法を指導(7/14・小袖小)下・看護師らも講習で手順を再確認(7/16・金子クリニック)

下水道で 守ろう環境



海や川遊びで笑顔を見せる子どもたち。その笑顔もきれいな水環境があればこそです。下水道や浄化槽は水や生活環境を守るためのもの。未来の笑顔のためにも下水道を利用しましょう。

9月10日は下水道の日 推進標語「下水道 地球を守る リサイクル」 問 下水道課 (TEL52-2152)

守ろう 下水道の使用マナー

使用マナーが悪いと管が詰ったり、浄化処理に多額の費用が掛かってしまいます。上手に下水道を使いましょう。



■野菜くずや残飯は流さない

- 台所の調理くずは三角コーナーなどで受け下水道には流さないでください。



■使った油は燃えるごみへ

- 油は排水口に流さずに新聞紙や布に染み込ませる等、燃えるごみとして処理。



■トイレは水に溶ける紙だけ

- 紙おむつや水に溶けにくい紙、生理用品などはトイレに流さないでください。



■危険物は絶対捨てない

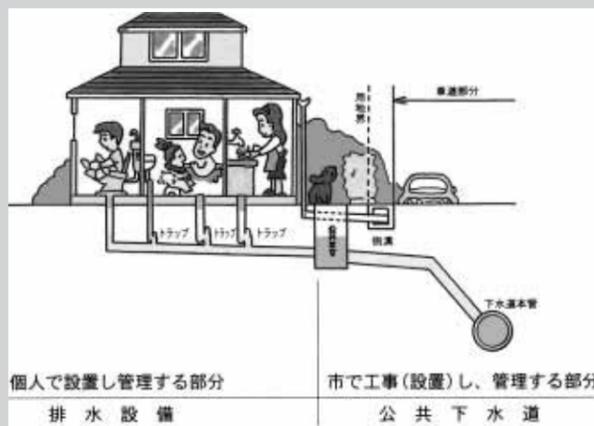
- 宅地内のますやマンホールにガソリンや灯油などは捨てないでください。



■飲食店は適切な処理を

- 飲食店等ではグリース阻集器を厨房に必ず設置し、定期的に清掃してください。

図解 公共下水道と排水設備



市が設置する公共下水道と各家庭をつなぐ排水設備は、個人で設置するものです。公共下水道が利用できるようになってから6カ月以内に設置することが必要です。自分自身の生活の快適さと衛生面を高め、川や海などの環境も守るため、早めに排水設備を設置しましょう。

快適生活に欠かせない 下水道が汚水を浄化

わたしたちの生活に欠かすことができない水。きれいな川や海を守り、快適な生活環境をつくるためには下水道の整備と利用を欠かすことはできません。

下水道は食事や洗濯など、生活で使った汚れた水をきれいに自然に返す施設です。下水道が整備され、各家庭や事業所などが排水設備(台所やトイレなどの汚水を下水道に流すためのもの)を設置すると、汚れた水が下水処理場で浄化され、きれいな状態で排水されます。衛生的な生活ができるようになるだけでなく、水辺の汚れも解消され、環境の保全にもつながります。

そのままだと環境悪化 生活排水の悪影響

逆に生活で使った水をそのまま水路や側溝に流し続けると、汚れた水が家の周りにたまってしまいます。

部

▽長内川南部地区Ⅱ東広美町から諏訪下

供用地区の拡大に向け、本年度は旭町、寺里、田高、新築町、幸町を整備中。来年4月の供用開始を目指しています。工事を行う地区では、通行止めなどでご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

生活と水を守るため 漁業集落も整備が進む

市街地などの公共下水道整備と並行して漁業集落排水施設の整備も進んでいます。これは漁業集落における生活排水などを処理する施設で、集落の生活環境の向上と水質保全を図ることが目的です。これまでに供用を開始した地区は次のとおりです。

- ▽侍浜町Ⅱ麦生、横沼、本町、向町、外屋敷、桑畑の一部
 - ▽宇部町Ⅱ久喜
- 供用地区の拡大に向けて本年度は桑畑、小袖地区の一部の整備を進めています。

ハイハイ！ぼくたちきれいな川が大好きです！



川に入り、ずぶぬれになって遊ぶ仲良し3人組。思い切り遊べるのも水がきれいなおかげです。(8/2長内川川まつり)

嫌なにおいがしたり、ハエやカも発生し、生活環境の悪化につながってしまいます。汚れた水がそのまま川や海に流れ込むと、川や海も汚れます。川や海で遊ぶことができなくなるほか、魚もすめなくなり、おいしい魚を食べることもできなくなってしまうます。

このように、生活排水をそのまま流すとわたしたちの暮らしに多くの悪い影響を与えてしまうのです。

今年旭町や寺里など 供用地区の拡大目指す

快適で衛生的な生活と、海や川などの大切な環境を守る

融資や補助金制度を 活用して早めに設置を

公共下水道が整備された地区では6カ月以内に台所やお風呂などの生活排水を流す排水設備を設置しなければなりません。汲み取り式トイレの場合は、3年以内に水洗トイレに改造し下水道に流すよう法律で定められています。

ため、市は下水道の整備を進めています。

主に市街地の下水を処理するために市が設置・管理するものを公共下水道といいます。供用が開始されたのは平成4年。現在、全人口の約28%に当たる約1万1000人の方が下水道を使えるようになっていました。

これまでに供用開始された地区は久慈地区と長内地区が中心。具体的には次のようになっています。

- ▽久慈川北部地区Ⅱ栄町から湊町の久慈川沿いと天神堂、門前のそれぞれ一部
- ▽久慈川と長内川に囲まれた中部地区Ⅱ川貫から川崎町と柏崎、田高と新築町の一

左の枠内をご覧ください。排水設備工事を行う方には無利子の融資制度があります。

また、家庭用の下水道である浄化槽を設置する方には補助金も交付しています。恵まれた自然と水環境を守り、未来の子どもたちに引き継ぐため、排水設備や浄化槽をできるだけ早く設置しましょう。

無利子の融資や補助金で設置をお助け

■排水設備の無利子融資制度

公共下水道や漁業集落排水の供用開始地域で下水道を利用するための排水設備工事を行う方には、無利子で融資する制度があります。

- ▶対象=市税と受益者負担金(または分担金)を滞納していない方
- ▶融資限度額=①住宅…1棟につき90万円まで(工事費用以内)
- ②アパート…1戸につき50万円まで(戸数の制限はありません)
- ▶返済期間=①、②いずれの場合も5年(60回)以内

■浄化槽設置の補助金制度

公共下水道事業の認可区域外と漁業集落排水事業の実施区域外で浄化槽を設置する方には補助金を交付します。

- ▶補助金額=①5人槽…41万円②7人槽…51万4,000円



あのね、「ゆうし」とか「ほじょきん」のせいがあるんだって。

※補助金の予算には限りがあります。設置の計画段階で下水道課 (TEL52-2152) にご相談ください

健康づくりりに活躍中!

みんなの地区に保健推進委員

■委員は市民の元気のために
 皆さんは保健推進委員をご存知ですか。保健推進委員は各地区から推薦を受け、市に委嘱された方。市の保健師と協力し、さまざまな保健活動を行っています。
 活動内容は、健康づくり教室や知識を広めるための集まりの開催、健康に関する相談など。地域のひとの話し合いの場を持ち、皆さんから出された要望や意見を市に伝える役割も果たしています。
 このほか市が行う健康相談や特定健診、がん検診などの呼び掛けも。皆さんの健康づくりを手伝えるよう研修会にも積極的に参加し、健康に関

■安心してご相談ください

委員は現在182人。皆さんの地区にも保健推進委員が必ずいます。健康について悩んだり、困ったときは安心してご相談ください。相談に関する秘密などは必ず守ります。
 ※各地区の委員については保健推進課(TEL 61-3315)に問い合わせください



保健推進委員連絡協議会
 西美代子 会長

地域の皆さんに、いつまでも生き生きと生活してほしいと願い、活動しています。目指すのは地域のより所。気軽にご相談ください。
 また委員OBの方にはお願いです。まちの健康力向上のため、地域の方に検診の受診を勧めるなど、活動へのご協力をお願いします。

表彰

火災防止の功績称える

8月17日、久慈広域消防本部(松野下富則消防長)は、隣家の異変を察知し、通報した小谷地ちよこさんと真寿美さん親子に感謝状を贈呈。火災防止の功績を称えました。
 8月4日深夜、隣家から鳴る高い音に気付いた真寿美さんが家の外に出てみると「火事です」との火災警報器のメッセージが。異臭も感じたため、



感謝状を受けた
 小谷地ちよこさん(左)
 真寿美さん(右)

▶小谷地ちよこさん(門前)＝周りの住宅も危ないと思い必死に行動しました。火災警報器の必要性も改めて感じました。
 ▶小谷地真寿美さん(久慈東高3年)＝異変にあせり心配しましたが、家も住人も無事で本当に良かったです。



久慈秋まつり

いよいよ9月。祭りの季節がやってきました。誰もが燃える久慈秋まつり。
 今年も8組すべての山車組が手作りの山車で参加します。情熱ほとばしる豪華な山車と、威勢のよいみこしや芸能パレード。
 県北最大のイベントをみんなで楽しみ、みんなで盛り上げましょう。

- 前夜祭 9月17日(木)**
 山車組音頭・みこし競演
 ■時間＝18時～
 ■会場＝やませ土風館
- お通り 9月18日(金)**
 みこし・山車合同運行
 ■時間＝16時～
 ■道順＝荒町～中央(駅前通り)～本町
- 中日 9月19日(土)**
 郷土芸能パレード
 ■時間＝14時～
 ■道順＝荒町～中央(十段通り)～本町
- お還り 9月20日(日)**
 山車・みこし合同運行
 ■時間＝14時～
 ■道順＝本町～中央(十段通り)～荒町



みんなで一緒に盛り上げよう!

10月～ 高齢者の住民税 年金から天引きに

— 納税通知書の3枚目の金額をお確かめください —
 10月から、公的年金の所得に対する個人住民税(県民税、市民税)は公的年金から特別徴収(天引き)されます。公的年金以外の所得に対する個人住民税の支払い方法は従来どおりです。この変更によって負担する税額が増えることはありませんのでご安心ください。
 年金から天引きされる税額は、6月に送付した納税通知書の上から3枚目「平成21年度公的年金からの特別徴収税額」をご覧ください。中段に平成21年10月、12月、平成22年2月、4月、6月、8月の欄があり、その右側に黒い字で金額が印刷されています。(金額がない場合は、年金からの天引きはありません)
 ▶対象者＝4月1日現在で次のすべてに該当する方
 65歳以上で個人住民税の納税義務のある方
 年額18万円以上の老齢基礎年金または老齢年金、退職年金等を受給している方

終了します 国民年金推進員による国民年金保険料の収納

■二戸社会保険事務所(☎0195-23-4111)
 国民年金制度の周知と将来の年金受給権を確保するため、二戸社会保険事務所が行っていた国民年金推進員による国民年金保険料の収納が9月で終了します。10月からは、委託を受けた民間会社が保険料納付のお願いなどを行います。この変更は平成18年7月に施行された「公共サービス改革法」によるもので、すべての社会保険事務所で実施されます。
 今後とも年金制度へのご理解とご協力をお願いします。

胃がん検診 行います

次の日程で胃がん検診を行います。申し込み済みの方には検診票をお送りします。
 山形町の検診は10月です。検診票は10月の検診に合わせてお送りします。今回の日程で受診を希望する方で、検診票が届かない方は保健推進課までご連絡ください。
 ▶対象＝40歳以上の男女
 ▶料金＝1,400円
 ▶検診日・会場

検診日	会場
9月8日(火)	小久慈公民館
9月9日(水)	小久慈公民館
9月10日(木)	長内公民館
9月11日(金)	元気の泉
9月14日(月)	宇部公民館
9月15日(火)	夏井公民館
9月16日(水)	大川目公民館
9月24日(木)	長内公民館
9月25日(金)	元気の泉
9月27日(日)	元気の泉
9月28日(月)	侍浜公民館・山根公民館
9月29日(火)	元気の泉
9月30日(水)	元気の泉

※受付時間はすべて6:30～9:00

ポリオの予防接種

次の日程でポリオの予防接種を行います。地区ごとに日程を分けていますが、都合がつかない方やお子さんの体調が悪い場合は他地区の日程でも受けられます。
 お子さんの体調の良い日に接種するようにしてください。
 ▶対象＝生後3カ月～90カ月(7歳6カ月)の子ども
 ▶接種日・会場など

接種日	会場	対象地区
10月2日(金) 受付13:30～14:15	元気の泉	河北地区・山根町
10月6日(火) 受付13:30～14:15	元気の泉	夏井町・侍浜町・小久慈町
10月7日(水) 受付15:00～15:30	山形老人福祉センター	山形町
10月9日(金) 受付13:30～14:15	元気の泉	河南地区・湊地区・宇部町
10月13日(火) 受付13:30～14:15	元気の泉	長内町・大川目町

ポリオに感染すると手足の麻ひが
 ポリオは人から人に感染する病気です。感染すると手足が麻ひする場合があります。麻ひは一生残ることも。感染を防ぐため、予防接種を受けましょう。

浜の勢い 観客圧倒

さかなまつりに1万人

さかなまつり（市漁業協同組合主催）は7月26日、市営魚市場で開催。浜のうまいものが勢ぞろいした会場に1万人が殺到しました。漁船



手際よくさばかれていくホンマグロ。観客の視線も釘付けです

の海上パレードや芸能・歌謡ショーなど、まつりは催し盛りだくさん。中でもホンマグロの解体ショーには一際大きな人だかりが。さばかれたマグロは格安で販売され、大勢の人が競って買い求めていました。

仙台市から夫婦で訪れた西村朋美さんは「浜の勢いと盛り上がりで圧倒。新鮮な魚も買って大満足です」と買い物袋を抱え、うれしそうに話していました。



さすがの腕前！ 巣もぐりで採ったばかりの新鮮なウニが観客に振る舞われました



ラジオドラマ北限の海女を聴く会では約20人が海女の世界に聴き入っていました



「ウリヤー！」みんな必死のウニ採り名人戦。水槽の中にくっつく腕を伸ばし、たくさんのウニをすくい上げていました

小袖の魅力に大満足

北限の海女フェスティバル

20回目となる北限の海女フェスティバルは8月2日、小袖漁港周辺で開かれました。ウニやホヤなど新鮮な海産物がずらりと並んだ会場では、海女の巣もぐり実演や定置網船の遊覧体験などさまざまな催しが。小袖ならではの魅力を大勢の人が満喫しました。

栃木県から家族4人で訪れた伊藤善行さんは「目当ては海女さん。実演も見られ、ウニも食べられて大満足」と笑顔。実行委員会の村塚繁好会長は「お客さんの反応が地元の力になる。今後もまつりを続けていきたい」と汗をぬぐいながら話していました。

同日、やませ土風館では久慈の海女を一躍有名にしたラジオドラマ北限の海女の放送50周年を記念した「聴く会」が。約20人が海女などの資料に囲まれながらドラマを聴き、海女の世界に思いをはせました。

まちの話題をおすそ分け 広報リポーターの突撃取材！

子どもみこし 盛んな声援



元気良く町内を練り歩いた子どもたち

8月2日、湊夏祭りを開催。子どもたちは、元気良く声を掛けながら、2台のみこしをかついで町内を練り歩きました。沿道に集まった人たちは、子どもたちに盛んな声援。町内中が祭りで大いに盛り上がりました。（生平隆リポーター）

でなにやとやら 日中友好



日中友好に一役。踊り方は町民が事前指導

備前夏まつりは8月14日、大川目中で開催され、1,000人超の人出でにぎわいました。懸賞なにとやら大会には中国人研修生12人も参加。研修生は見事な踊りで演技賞などを獲得し、温かい町民に感謝していました。（小倉利之リポーター）

地域総出にぎわう夏

ガタゴンまつりに2,000人



元気な掛け声に導かれ、にぎやかに商店街を練り歩いた山車

地域が一体となって盛り上げるガタゴンまつり（同実行委員会主催）は8月18日、川井商店街とガタゴン広場を会場に開催。山形町の夏が2,000人でにぎわいました。まさに地域総出。流し踊りやステージ発表など、まつりに参加したのは計49団体。商店街では、ガタゴンのタマゴの模型が飾られた山車や、みこしなどのパレードが行われました。観客は、目の前を山車などが通るたびに盛んに拍手。にぎやかなまちの姿に皆、笑顔を広げていました。

パレードの後はガタゴン広場で郷土芸能などの発表が。締めくくりの盆踊り大会では、みんなで踊りの輪をつくり、まつりのにぎわいを楽しんでいました。

歩いて発見よい景観

いわて景観フォーラムin久慈

まちの魅力の再発見を目的とした、いわて景観フォーラムin久慈は8月8日、やませ土風館で開催されました。市内外から参加した約50人は、はじめに5班に分かれて街なかを中心に市内を散策。町並みや景観を内外の視点で確認して歩きました。散策後のワークショップでは、歩いて気付いた町並みの良い点や改善点を班ごとに発表。「レトロな町並みが良い」、「街に近く、緑が多い巽山公園はもっと活用できる」など、さまざまな意見で盛り上がりました。

主催した県都市計画課の西尾高登まちづくり課長は「今回感じたことを、まちのよりよい景観に生かせるよう頑張ってもらいたい」と期待を込めていました。



街なかを歩いて集めた情報や意見を地図にまとめる参加者

32年ぶり笑顔で再開

長内小でタイムカプセル開封



小学6年生の自分と再会。皆、照れながらも大喜び

昭和52年度の長内小学校卒業生79人が卒業記念碑「思い出の塔」に詰め込んだタイムカプセル。8月14日、卒業生ら約30人が母校に集合し、32年の時を経て、思い出の品との再会を果たしました。ハンマーで割った塔の中から大小6つの箱が取り出されると皆、一斉に大歓声。当時の似顔絵やノート、おもちゃなどと対面した参加者は、子どものような笑顔を広げ、思い出を語り合っていました。

実行委員長として準備を進めた和野明彦さんは「徐々に再会し当時の記憶がよみがえるよう。これをきっかけに、同級生とのつながりも強くなれば」と笑顔を見せていました。



上・潜って採ったウニの殻を器用に割る大向さん
下・仕事の休日に海女センターを手伝う小袖妃香理さん(右)と夏休みに手伝った海女クラブの高校生
■海女センター (TEL54-2261)

わたしたちが守る海女
小袖の魅力を多くの人に伝えたい



海女の伝統を受け継ぐ
みさき
大向美咲さん
(宇部町・19歳)

7月からは海女センターで働く大向美咲さん。地元のを守るうと、後継者不足が叫ばれ続けた海女の世界に飛び込みました。
宇部町小袖で生まれ育った大向さんはこの春、高校を卒業したばかりの19歳。お父さんは漁師、おばあさんは地元でも有名な元海女で、海は小さいころから慣れ親しんだ遊び場でした。「海や山など自然が多く、人も温かい小袖が好き。高校を卒業しても小袖を離れようとは思わなかった」。

継者が見つからず苦勞していたことを知った大向さんは二つ返事で海女への挑戦を引き受けました。「小さいころから海女さんが潜る姿を見てきた。地元のことには地元の人で。不安より、やらなければという思いが強かった」。

観光客の接客はもちろん、海に潜ってウニ採りの実演も行う大向さん。毎日、一生懸命、海女の歴史と魅力を伝えていきます。「潮の流れが強いときや、水温が低いときなどは潜るのも大変。でもお客さんの歓声と喜ぶ顔が苦しさを吹き飛ばしてくる」。県外などから訪れる観光客との触れ合いが本当に楽しいという大向さん。思いを語る表情は自然ときらり輝きます。後継者不足に悩み続けた北限の海女。今、若い力が徐々に集まってきています。「海女クラブの高校生のほか、同級生も休日には手伝ってくれます。昔から小袖が守ってきた海女をここで途切らせたくない。小袖の良さをつなげていくため、自分も力になれば」。優しい声と瞳に力がこもります。観光客に接することで再確認した小袖のすごさ。宝を守るのはわたしたち。これから大向さんは小袖が守る歴史と魅力を伝え続けます。

開催 親父と子どものアドベンチャー大作戦

親父も子どもも表情キラリ

親父と子どものアドベンチャー大作戦(親父と子どもの冒険実行委員会)は7月25、26日、内間木キャンプ場で行われました。キャンプを通して親子のきずなを深める同事業は今年で3回目。今回はこ

れまでで最も多い約80人の親子らが参加しました。キャンプのプログラムは宝探しや夜の森探検、ドラム缶風呂の入浴など、冒険心と遊び心にあふれたものばかり。竹で作った水鉄砲対決や、ヤ

マメのつかみ取りでは、大人も童心に帰って子どもと一緒に駆け回っていました。食事はもちろん手作り。親子らは、一緒に調理した鳥の丸焼きやピザなどをニコニコしながら口に運んでいました。



参加者はみんな家族のよう。作業中も自然と表情が明るくなります



川で水鉄砲。楽しい!



一緒なら魚だってさばけます!

2人の子どもを連れて初めて参加した浅水輝幸さん(侍浜町)は「親子の時間を作りたいと思った。自分のいろいろな面を見せ、子どもとのきずなを深めたい」と大張り切り。息子の玲志くん(侍浜小3年)と飛弥くん(5歳)は「お父さんと一緒にうれしい。いつも優しいけど今日は何だか格好いい」と喜んでいました。主催した下館佳光会長は「子ども親父も良い表情。それを見られるのがうれしい。この人の輪がもっと大きく広がれば」と笑顔で期待していました。

交流 海の子、山の子みんなが笑顔

久喜小学校(澤田晶子校長・児童61人)と霜畑小学校(佐藤真校長・児童22人)は7月28日、久喜漁港で合同の漁業体験を行い、交流を深めました。参加した児童42人は久喜漁業生産部などの協力の下、定置網起こしの見学やウニ採りなどを体験。海の子も山の子も笑顔で海を楽しんでいました。



「ほら!そこにもウニいるよ!」船に乗って大騒ぎ。みんなでウニ採りを楽しみました

菊地海輝也くん(久喜小4年)は「自慢の海。ウニ採りをしてもっと海が好きになった」と大満足。大上拓哉くん(霜畑小5年)も「ウニの殻むきにも慣れた。海って楽しい」と目を輝かせていました。昨年からは始まった両校の交流。次回には秋に山の体験を行う予定です。

子育て支援センターだより

TEL 52-3210

- 9月後半～10月前半の予定■
- ◎ 9/28(月) 園開放「小久慈保育園」 10:00～11:30
 - ◎ 9/30(水) 作ってあそぼう! 10:30～11:30
 - ◎ 10/7(水) 赤ちゃんサロン 13:30～15:30
 - ◎ 10/14(水) ひよこ教室 10:00～12:00
 - ◎ 10/15(木) うさこちゃんの部屋 11:00～12:00

■利用案内■
◇対象…就学前の児童とその保護者◇利用時間…毎月～金曜日、8時30分～17時(土曜日は8時30分～13時30分)◇お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始◇利用料…無料

9/30(水)は「作ってあそぼう!」

10時30分から同センターで「作ってあそぼう!」を開催。一瞬にして絵が変わる不思議なカードを親子で楽しく作りましょう。申し込みは9月24日(木)まで。

図書館だより



《市立図書館》 「おつきみどろぼう」
ねぎしれいこ 作
世界文化社
お月見だんごをこっそり食べ歩くおばあさんが、ひよんなことからオオカミにだんご作りを教えることに…。お月見の夜に読み聞かせたい心温まる絵本です。

《山形図書館》 「わたしのおじいちゃんはチャンピオン」
カール・ノラック 文
イングリッド・ゴドン 絵
いずみちほこ 訳
セーラー出版
大好きなおじいちゃん。トロフィーもメダルも持っていないけど、わたしにとっては世界一!おじいちゃんの強さを描いた絵本です。

■休館日…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合は翌日)、毎月末日

《市立図書館 TEL53-4605》
■開館…9～19時(土日は17時まで)
●図書館映画会…「たぬきの糸車」などを上映
9/12(土)①10:00～②15:00～
●チビッコの部屋…絵本や紙芝居の読み聞かせ
①9/12(土)14:00～②9/26(土)14:00～
●資料展・岩手県郷土出版展 9/11(金)～20(日)
●資料展・歴史探訪-奥州をめぐる人々- 9/25(金)～10/4(日)

《山形図書館 TEL72-3711》
■開館…10～18時
●敬老の日おすすめ図書展 9/12(土)～27(日)

読書は家族のコミュニケーションの一つです。家族で本を読み、感想を話し合いませんか?

暮らしの 情報

このページでは、暮らしに役立つ
情報をお知らせします。

- ★本庁舎 ☎52-2111
- ★山形総合支所 ☎72-2111
- ★宇部支所 ☎56-2111
- ★侍浜支所 ☎58-2111
- ★山根支所 ☎57-2111

※市役所の各課の番号は直通電話
です。また、上記の代表電話から
もつながります

お知らせ

9/23は福祉まつり

社会福祉協議会 ☎53-3380

福祉バザーやステージ発表、施設の
無料開放（温水プール等）など催し盛
りだくさんの「ふれあい福祉まつり」を
開催。多数のご来場お待ちしております。

- ▶日時＝9月23日（水・祝）10時～15時
- ▶会場＝福祉の村

福祉の仕事紹介します

福祉人材センター ☎019-637-4522

福祉の仕事や職場を無料で紹介。郵
送による求職登録や電話相談も行っ
ています。気軽にご相談ください。

- ▶取り扱い職種＝介護職、看護職、栄
養士、相談員、事務職、運転手ほか

9/5まで建築物防災週間

振興局土木部 ☎53-4990

8月30日～9月5日は建築物防災週
間。期間中は、地震や火災など建築
物の防災相談を受け付けます。この機
会に気になる点などをご相談ください。

石油コンビナートの防災訓練

消防防災課 ☎52-2173

県石油コンビナート等総合防災訓練
を海上と陸上合同で実施。訓練に伴
い夏井町の一部でサイレンを吹鳴し
ます。

- ▶日時＝9月10日（木）9時～
- ▶場所＝夏井町半崎（久慈港周辺海域）

シルバー110番の特別相談

岩手県高齢者総合相談センター ☎019-625-0110

高齢者やその家族を対象に、法律・
医療・年金・税金・介護などの悩み
相談を受け付けます。下記の特別
相談日以外も平日9時～17時まで
相談を受け付け中。気軽にご相談
ください。

- ▶日時＝9月19日（土）10時～16時
- 相談フリーダイヤル（0120-848584）

法務局なんでも相談所

盛岡地方法務局二戸支局 ☎0195-25-4811

登記・相続・戸籍など、困りごと
や悩みごとをご相談ください。

- ▶日時＝9月26日（土）10時～16時
- ▶会場＝◇二戸地区合同庁舎◇盛岡地
方法務局二戸支局（ともに二戸市）

交通事故ご相談ください

盛岡自動車保険請求相談センター ☎019-651-4495

平日9時～17時まで（12時～13時
を除く）交通事故にあわれた方の
相談を受け付けています。毎月第2・
第4水曜日には弁護士の無料相談
も実施中。申し込みは前日まで。

多重債務の無料相談会

東北財務局多重債務相談窓口 ☎022-266-5703

- ▶日時＝9月10日（木）10時～17時
- ▶相談時間＝1人40分～1時間30分
- ▶会場＝東北財務局盛岡財務事務所
- ▶申し込み＝9月3日（木）まで

農業委員会委員の一般選挙

選挙管理委員会 ☎内線472

10月14日に任期満了となる市農
業委員会委員の一般選挙を行います。
立候補届出方法などの説明は行いま
せん。詳しくは問い合わせください。

- ▶立候補届出＝9月24日（木）8時30分
～17時・市役所3階大会議室
- ▶委員定数＝◇第1選挙区（旧久慈市
地域）15人◇第2選挙区（旧山形村
地域）8人
- ▶投票日＝10月1日（木）

募 集

山形福祉会の職員募集

山形福祉会・愛山荘 ☎72-2300

- ▶募集人数＝◇看護師・1人◇介護福
祉士・若干名
- ▶受験資格＝次のすべてに該当する方
…①昭和50年4月2日以降に生まれ
た方②高校卒業以上の方③普通自動
車運転免許を有する方④希望職種の
資格（看護師資格、介護福祉士資格）
を有する方
- ▶応募方法＝愛山荘で交付する受験用
紙で応募
- ▶申し込み＝9月15日（火）まで
- ▶試験日＝10月4日（日）

三鉄でウォーキングに行こう

三陸鉄道久慈駅 ☎52-0177

- ▶日時＝9月6日（日）久慈駅発7時50分
→田野畑村北山浜でウォーキング→
昼食→久慈駅着14時41分
- ▶定員＝40人（最少催行人員25人）
- ▶会費＝2,700円（子どもは2,300円）
- ▶申し込み＝9月5日（土）まで

市有林を公売・業者登録お早めに

林業水産課 ☎52-2122

市有林の立ち木を資格付き一般競争
入札で売却します。入札への参加資格
は市物品競争入札参加資格者名簿「売
払い」業種に登録した木材の販売業
務を行っている方です。

- 参加を希望する場合はお早めに名簿
への登録申請をお願いします。 ※名
簿への登録申請については財政課（☎
52-2113）に問い合わせください。
- ▶入札時期＝11月上旬（予定）
- ▶売却する市有林の内容＝◇樹種…カ
ラマツ外（46～49年生）◇場所…山
根町上戸鎖◇面積…約5.8ha

花巻・紫波の市有地売却

財政課 ☎52-2113

市が所有する次の土地（宅地）を公
募抽選で売却します。

所 在	内 容	売却価格
花巻市石鳥谷町 好地4-80-172	石鳥谷ニュータ ウン 224.59㎡	436万円
紫波町紫波中央 駅前二丁目1-26	アヴニール紫波 274.04㎡	705万円

- ▶申し込み＝9月10日（木）～24日（木）ま
で
- ▶公募抽選会＝9月28日（月）14時～・
市役所3階第1会議室

パソコン無料でスキルアップ

久慈職業能力開発センター ☎53-6261

研修コース	期 間	定員
JW-CAD講習基礎	9/30（水）・10/1（木）	10人
JW-CAD講習応用	10/7（水）・8（木）	10人
パソコン入門	10/14（水）・15（木）	20人
ワード基礎	10/21（水）・22（木）	15人
ワード応用	10/28（水）・29（木）	15人

- ▶時間＝9時～16時
- ▶申し込み＝2週間前まで

市営住宅空きあります

建築住宅課 ☎52-2120

山形総合支所産業建設課 ☎72-2129

- ▶募集住宅＝川井団地2戸（月2,900
円～4,800円）※家賃は収入に応じ
て算定します
- ▶申し込み＝9月15日（火）まで

育英会の奨学生を募集

総務学事課 ☎52-2154

九戸地方育英会は、入試前に採用の
仮決定をする奨学生を募集します。
※通常の採用は12月以降にお知らせし
ます

- ▶応募資格＝久慈市、洋野町、野田村、
普代村に本籍がある方で4年制大学
などへの進学を希望し、将来教員を
目指している方
- ▶奨学金＝月3万円
- ▶申し込み＝10月30日（金）まで

子育て応援店・企業を募集

振興局保健福祉環境部 ☎53-4982

妊婦や子ども連れの来店者に割引や
授乳スペースの提供などをする「いわ
て子育て応援の店」への登録を募集中
です。登録いただいた企業やお店には
登録証などが交付されるほか、県ホ
ムページなどでPRします。

- ▶応募資格＝次の2つの条件を満たす
こと①県内に営業店があり、1年以
上継続してサービスを行う企業や店
舗②サービスの提供場所で禁煙また
は分煙を実施していること
- ▶応募方法＝応募方法は2通り①イン
ターネットで応募…県ホームページ
の応募フォームに必要事項を入力②
郵送で応募…振興局保健福祉環境
部、市子育て支援課で配布する協賛
申込書に必要事項を記入して郵送

おめでた・おくやみ

7/16～8/15届け出分（敬称略）

♥おめでたう ()内は旧姓

◇誕生おめでたう ()内は保護者名

◆おくやみ申し上げます ()内は年齢

パソコン修理 & 出張サポート

インター
ネットに
つながらない

PCが立ち
上がらない!!

お気軽に
ご相談ください

月～土 10:00～19:00 受付

デジタルスタジオ 久慈市川貫
キャッツ (R281) 立正寺(久慈市)
☎61-3113

http://www.ds-cats.com/

お買物は 加盟店募集中

ベッピンカード

加盟店で!!

お買物の際はベッピンカードをお出し下さい

協同組合 久慈ポイントカード会

久慈市十八日町二丁目14番地 TEL 53-2000 (日専連久慈内)

営業時間/9時～18時 土・日・祝日は休日

家電品販売・修理

テレビアンテナ・点検・取付

石油ストーブ・修理・分解掃除

中塚輪業様 インテリア仙台様

久慈市山根町1-14

TEL 0194-52-1438

～お知らせ～

1割お得なプレミアム付「ベッピン商品券」は
5,000セットの販売を終了しました。
ご購入頂きまことにありがとうございました。
ご購入頂いた方は、抽選で、地デジ対応カラ
ーテレビやベッピン商品券3,000円が当たる
イベントに参加できますので9月30日までに
ご使用の上、是非ご参加下さい。

協同組合 日専連久慈

久慈市十八日町二丁目14番地 ☎0194-53-2000

ホクス・コンクリート・
アスファルトくず
処分いたします

中塚工務店 産業廃棄物
リサイクルセンター

久慈市枝成沢18-127-1 ☎55-5103

真心をこめた料理をお届け致します。

《各種仕出し料理承ります》

祝膳・仏膳・折詰・弁当・オードブル・寿司
(御予算に合わせてご用意させていただきます。)

お気軽にお電話ください。

おおみ屋

久慈市長内町34-26-1
TEL 0194-52-1155

9月7日(月)NHKラジオ公開生放送 9月7日(月)12時30分～やませ土風館周辺でNHKラジオ公開生放送が行われます。久慈市の情報が全国に。皆さんもぜひ放送現場をご覧ください。



2



3

- 1 踊りの活気は雨を忘れさせるほど。みんなで大きな踊りの輪をつくり夏の夜を楽しみました
- 2 景気づけのもちまきも大盛り上がり。多くの人が会場に詰め寄せ、次々にまかれるもちを取ろうと手を伸ばしていました
- 3 小学生以下の子どもたちが参加した浴衣コンテスト。みんな良く似合っています。カワイイ～
- 4 館内にも響いた太鼓の音色。会場はもう盆踊り一色に



4



1

やませ大盆踊り大会2009は8月9日、やませ土風館で開催。約550人が参加し、大きな踊りの輪をつくりました。主催した久慈市街地区町内会の大澤正夫会長は、「この盆踊り大会が、やませ土風館や街なかの新たな風物詩となり、良い夏の思い出として心に残るようになれば」と期待を込めて開会のあいさつ。もちまきや浴衣コンテストを行った後、盆踊りが始まりました。ナニヤトヤラの軽快なリズムに呼ばれるように、続々と増える参加者。降り止まない雨に負けじと、みんなで盆踊りを楽しみました。踊りの後はお待ちかねの懸賞抽選会。参加者は番号が呼ばれるたびに大きな歓声を上げ、踊りと同じように盛り上がっていました。

盆だ太鼓だ さあ皆踊れだ

やませ大盆踊り大会2009



夏はやっぱり盆踊りだ〜!

Interview



高柳祐星 くん (8カ月)
高柳祐太さん、さゆりさんの長男 (新井田)



大渡心佳 ちゃん (8カ月)
大渡永五郎さんの孫 (夏井町)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎52-2116)に応募ください。写真はお返しします。



里帰り中に参加しました!
堀 杏海 ちゃん(左)
金子 睦季 ちゃん(右)
(左・東京都 右・神奈川県)

盆踊りって楽しい。懸賞も当たってうれしいです。



懸賞でテレビをゲット!
渡場 瑞姫 さん
(洋野町・中野小6年)

みんなで一緒に太鼓を叩くのが楽しいです。雨の中で叩いた大変さもテレビが当たって吹き飛びました!



やっぱり踊りは楽しんで!
下館 一人 さん
(大川目町)

盆踊りは楽しまなければ。手さばきが美しい踊りは見ているだけでも楽しいものです。来年も参加してみたいですね。



踊りが好きです!
北村 キヨ子 さん
(長内町)

雨は残念でしたが、どんどん人も増え、盛り上がって良かったですね。来年もぜひ、踊れるかぎり踊りたいです。

編集後記

▶今回は話題盛りだくさん。取材にご協力いただいた皆さんありがとうございます!▶海の向こうの姉妹都市。喜ばしい存在ですね。団員の方への取材で、クライペダの人たちの温かさや久慈への関心の強さを感じました▶話は変わり、大川目小で給食を取材した際1年生から「頭がおじさんに似てる」との指摘が。自分の頭はツルツル。まだ30歳前ですが、すでに頭は「おじさん」と同じようです▶そんな中「エグザイルに似てる」と言ってくれた優しすぎる子も。似ている所は頭のシルエットと性別くらいのはずなのですが…。子どもの感性は涙が出るほど豊かですね▶未来に続くクライペダ市との友好関係。自分の髪との友好関係は残念ながら敵しそうです…。(八重桜)